

アウトドア

ベストシーズン到来 海へ行こう

5月は潮干狩りや魚釣りに最高のシーズン。
家族みんなで海へ出かけませんか。



波静かな羊角湾の入り江にある海上コテージ。周囲には栈橋や石積みの護岸、小磯など釣りのポイントがいっぱい

羊角湾に浮かぶ コテージで釣り三昧

天草市河浦町の海上コテージ

土日や連休を利用して、家族みんなで一泊二日の釣り旅行はいかがですか。今回は天草市河浦町の羊角（ようかく）湾の入り江にある海上コテージを紹介します。

釣り好きにはチヌの宝庫として知られる羊角湾。その入り江にある無人島「神島（かみじま）」に隣接し、海にぽっかり浮かぶように建っている海上コテージは、大人から子どもまで気軽にアウトドアを楽しめる施設です。

栈橋や隣接する石積みでは初心者でも安全に釣りができ、50cmオーバーのチヌ（写真右）も狙える本格的な磯場もあります。コテージ内にはここで釣れた大型のスズキやチヌの写真が所狭しと貼られていて、魚影の濃さを実証しています。

5棟あるコテージには、ロフト式のベッドが6つあるほか、バス、トイレや冷蔵庫、エアコンなども完備されているので快適に宿泊することができます。ただし、食事の基本スタイルは食料品や調味料を持ち込んでの自炊。調理器具が揃っているため、室内でも調理できますが、おすすめはテラスでのバーベキューです。事前に予約しておくことで炭火焼きのバーベキュー道具（1500円）を用意してくれるので、釣りたての魚を豪快に焼いて食べるのも最高です。

宿泊料金（午後3時～翌朝9時30分頃まで）は1室4名以上の場合、一人あたり4500円（小学生・中学生は大人料金の500円引き）。筆者は4月上旬、家族5人（夫婦＋子ども3人）で宿泊し、バーベキュー道具まで入れて2万2500円でした。

コテージまでの通航手段は船のみ。栈橋に止まった小さな船に乗り込んで、目の前に浮かぶコテージに渡れば、そこは別世界。夜は波の音を聞きながら満天の星空を眺めるもよし、一晩中、夜釣りを楽しむもよし。海に浮かぶコテージで、思いおもいの休日を楽しんでみてはいかがですか。



★交通
天草瀬戸大橋（本渡町）を渡って国道266号を牛深方面へ。河浦町白木河内のコンビニ前交差点を右折し、国道389号（サンセットライン）へ入る。羊角湾沿いに進み、崎津トンネル手前から旧道に入ると専用の駐車場と栈橋がある。熊本市内から車で約2時間30分。

★問い合わせ
天草市交流施設 天然温泉「愛夢里（あむり）」

★予約
インターネットで「河浦町海上コテージ」を検索し、空室状況を開き、希望日をクリックし予約フォームへ



▲海上コテージの中央広場を囲むように5棟の宿泊施設がある



▲釣りのポイントのひとつであるコテージの栈橋。4月上旬に訪れた時は水イカやアジ、キスなどが釣れていた



▲ロフト式のベッドが6つある室内。冷暖房設備もあり快適



▲広場にあるバーベキュー施設。事前に予約しておくことで炭火を用意してくれる。宿泊者同士のふれあいの場所でもある



▲崎津トンネル手前から旧道に入ると専用駐車場と栈橋がある。コテージまでは小船で約3分で着く

潮干狩り（貝堀り）のおすすめスポット

干潟で有名な有明海や八代海は、豊かな自然に恵まれ魚介類の宝庫として知られています。4月から6月にかけては絶好の潮干狩りシーズン。熊本市内から1時間程度で行けるおすすめポイントを紹介します。

潮干狩りのチェックポイント

- 潮が大きく引く大潮の日を選んで
潮の満ち引き（干満）の差が大きい有明海や八代海は、海岸から数百メートルも潮が引き、絶好の潮干狩りポイントが広がります。ただし、いつも潮が沖まで引くとは限りません。干満の差が大きいのは大潮と下りの中潮の数日間だけ。潮時表をチェックし、大潮・中潮の日を選んで行きましょう。
- 潮干狩りは最干潮を挟んで2～3時間
潮干狩りは、潮が引いた最干潮を挟んで、2～3時間の間がベストタイム。潮が満ち始めるとアツという間に海水が増えてきますので、海岸までの距離と歩く時間を考えて、早めに戻りましょう。

●取った場所の海水で砂抜きを
アサリの砂抜きには、取った場所の海水がベスト。アサリを洗える場所があれば洗ってクーラーボックスに移し、海水を入れて持ち帰ると、家にたどり着くまでにある程度砂抜きができます。

5月の潮時表	5月13日(木)	大潮 14:26
	5月14日(金)	大潮 15:06
	5月15日(土)	大潮 15:45
大潮・中潮の干潮(三角港)時間	5月16日(日)	中潮 16:25
※場所によって多少の誤差があります	5月29日(土)	大潮 15:44
	5月30日(日)	大潮 16:19

★八代・二見海岸

八代海は、有明海とともに広大な干潟に多様な生物が暮らすことで有名。この八代海に注ぐ二見川の河口では4月27日（火）、4月29日（祝）、5月15日（土）に観光潮干狩りが実施されます。肥薩おれんじ鉄道線「肥後二見駅」から歩いて行けるのも便利。海の入り口に受付があります。

<交通>
南九州西回り自動車道日奈久ICを下り、国道3号を水俣方面へ南下。肥薩おれんじ鉄道線「肥後二見駅」方面へ右折し、県道254号へ入る。海岸線に向かって車で約5分（駐車場周辺で係員が誘導）

<料金>
入漁料 一人あたり 500円
大人 1カゴ(3kg) 1000円
小中学生 最初の1カゴのみ 500円

<受付・問い合わせ>
二見漁業協同組合
(八代市二見州口町)



★宇土・長浜海岸

宇土市の国道57号沿いにある長浜海岸は、天草へのドライブの途中に見えるお馴染みの海岸。熊本市内か最も近い潮干狩りスポットです。57号沿いにある旅館「清風館」が潮干狩り客のお世話をしてくれるので、小さな子ども連れでも安心。お部屋で休憩したり、トイレ、手洗いなども利用できます。

<交通>
宇土・松原交差点から国道57号へ入り、天草方面へ車で約30分。JR三角線「肥後長浜」駅下車 徒歩5分

<料金> 大人 1800円
中学生 1100円
小学生 1000円
3歳～ 600円
(室料、入漁料、貝堀道具料を含む)
<受付・問い合わせ>
清風館
(宇土市長浜町)

★海面が上昇する副振動に注意

春は海面が急上昇する「副振動」が多い時期で、今年は例年より多く観測されています。大きな副振動が発生すると海面が急激に昇降を繰り返すことがあり、干満の差の大きいところでは、干潮から満潮にむかう時間帯に潮が急に満ちてきますので、早めに引き上げるように心がけてください。潮干狩りに行く前には副振動の注意報が出ていないか気象台の情報を確認することが大切です。